

「街フォトスクラップ」

みんなのイマをパシャ!!



イベント
牛が当たる名物の畜産まつり開催

4月9日、輝北町市成の日枝神社で、「輝北畜産まつり」が開催されました。日枝神社は「山王どん」の愛称で、牛馬の神様をまつる神社として信仰されており、祭りでは牛1頭が当たる抽選会が名物。今年も血統書付きの黒毛和牛の子牛が賞品として出され、当選者には盛大な拍手が送られました。また、この日はカラオケショーや舞台演芸も披露されました。



イベント
2017くしら桜まつり

3月31日から4月2日にかけて、串良平和公園で「2017くしら桜まつり」が開催されました。4月2日には「第32回くしら桜まつりジョギング大会」が開催され、約950人のランナーが、寒さの残る春風の中で健脚を競いました。また期間中は夜桜ちょうちんの点灯や歩行者天国、ステージショーなどが行われ、延べ約12,000人の来場者でにぎわいました。



式典
戦争の記憶を伝え不戦の誓い新たに



4月8日、市文化会館で「旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式」が行われました。式典では献花や隊員の遺書・平和へのメッセージの朗読などが行われ、平和と不戦の誓いを新たにしました。また式典後には、野里町と串良町の2コースに分かれて戦跡見学会が行われ、市平和学習ガイドの案内で戦跡を巡った参加者は、時折涙を浮かべながら熱心に見入っていました。



式典
オリンピック出場者の歴史を刻む



4月23日、霧島ヶ丘公園で、リオデジャネイロオリンピック出場記念モニュメントの除幕式が行われました。これは、鹿屋体育大学を卒業した塚越さくら選手と内間康平選手の功績をたたえて設置されたもの。またこの日は記念植樹や、公園内に整備したサイクリングコースのオープニングセレモニーも行われました。1周約2kmのこのサイクリングコースは、レンタル自転車(有料)でも楽しめます。



表彰
永年の活動に総務大臣感謝状

4月7日、市役所で「行政相談委員総務大臣感謝状伝達式」が行われました。これは、3月まで行政相談委員として活躍された税所一美さんと堀之内正さんの功績をたたえたもの。税所さんは行政相談委員として12年間、堀之内さんは4年間、豊かな経験と知見を生かし、行政への苦情等の相談活動に尽力し、行政相談制度の発展への寄与が認められたものです。



イベント
城山公園でマルクト初開催

4月23日、「食と暮らしのマルクト@おおすみ」が城山公園で開催されました。これは大隅の豊かな農作物などから作られた飲食物や、手作りの雑貨販売などの店舗が出店する定期市。平成27年9月から毎月第4日曜日に開催されているマルクトが今回、城山公園で初開催され、来場者は開放的な公園の雰囲気と大隅の豊かな食や産品などを堪能していました。



産業
かのやカンパチの新商品を発売

4月11日、株式会社南九州ファミリーマートの久保裕之代表取締役社長と鹿屋市漁業協同組合の皆倉貞組合長ら10人が市役所を訪問しました。これは、「かのやカンパチ」を使って同社と同組合が共同開発した商品の第2弾「かのやカンパチつみれ汁」を、4月18日から鹿児島・宮崎両県のファミリーマート405店舗で販売することから行われたものです。



産業
プリンセスかのやをイメージ

4月9日、串良町有里の「ラ・エスプリ」が開発したドレッシング「バラ色の恋人」が発売されました。この商品は、市の「売れる商品づくり応援事業」を活用し、地元産材料を使って開発されたもの。また4月17日には、報道関係者向けの試食会が行われました。「プリンセスかのや」をイメージしたこの商品は、かのやばら園など6か所で販売されています。



イベント
特攻隊員に贈ったお菓子を復元

4月8日、リナシティかのやで「特攻隊員を偲ぶ会」が開催されました。会では特攻隊の写真展示や「復刻タルト」のお披露目がありました。甘い物が貴重だった時代、「タルト」は特攻隊員が操縦席で最期に口にするとされるお菓子。戦時中、海軍御用達だった「薩摩菓子所・富久屋」(本町)が、特攻隊員を偲んで、当時の職人や家族の記憶をたどり復元したものです。



式典
新社会人としての決意を胸に

4月6日、鹿屋商工会議所で「中小企業合同入社式」が行われ、製造業やサービス業など市内19企業から新たに入社した70人が出席しました。新入社員を代表して株式会社財宝の新潟彩乃さんが、「社会の一員としての一步を踏み出す喜びを胸に、企業と地域社会の発展のために努力します」と宣誓。出席した新入社員は、希望と自信に満ちた面持ちで、決意を新たにしました。